

「国民安全の日」の取り組み

平成20年度

南部小

安全指導

◎実施内容

学級毎、子どもたちと一緒に安全点検を行う。(定例の安全点検のほかに)

- ・学級指導の時間の中で、「国民安全の日」について話をしたあと、危険箇所について聞き取りをしたり、全体指導をしたりしながら行う。
- ・よく児童が遊ぶところや使用する教室を中心に、学級(児童の目線・動線を考えて)で行う。
- ・他学級の指導でも生かすことができるように安全主任が集約する。

<資料>「国民安全の日について」

「国民安全の日」は、昭和30年代初期、工場・鉱山・事業場での産業災害の頻発や、自動車の激増に伴う交通事故の続発が大きな社会問題になったため、国民一人一人が安全意識を高め、産業災害、交通事故、火災などの国民の日常生活の安全を脅かす災害の発生を防止することを目的として、昭和35年の閣議了解により創設されたもので、以来、この日を中心として、総理府を始めとする関係各省庁や地方公共団体等が主唱者となり、「国民安全の日」を中心として、安全に関するいろいろな行事等を行っています。

総理府では、安全思想の普及徹底のため、平成12年「国民安全の日」の行事实施要綱を定め、関係各省庁及び地方公共団体等への「国民安全の日」の趣旨の周知徹底、関係行事の実施につき協力をお願いします。また、安全水準の向上に顕著な功績のあった個人及び団体に対し内閣総理大臣表彰を行うほか、ポスター等により安全に関する広報を実施することとしています。

..... 切り取り

(6)年(2)組・()学級の安全点検の報告 <7月10日まで>

- 家庭科準備室 ぐらぐらするテーブル
- 体育館 出入口ふきんのかべにくぎの出っ張り
- 社体入口の天井に穴
- 音楽室 スピーカーの下に金属 ひっかかるかも
- 理科室のいすの足 ~~用~~ おれているのが5~6台。
- 児童会室のフック こわれ。
- 図工室 先生用の机の金属部分。服がひっかかるかも
とがっている。
- 児童会のそうじ用具ロッカーの中がこわれる。